

那須塩原市議会 「那須塩原クラブ」 行政視察報告書



視察日：平成30年 8月7日（火）

- I 視察地：岩手県紫波町 オガール紫波
内 容：オガール紫波について

- II 視察地：岩手県滝沢市役所
内 容：議会による広聴に関する取り組みについて

参加議員： 伊藤 豊美 佐藤 一則 齊藤 誠之
 山形 紀弘 森本 彰伸 中里 康寛

テーマ：「オガール紫波について」

「議会による広聴に関する取り組みについて」

視察地：紫波町オガール紫波（現地視察）
滝沢市役所

視察日：平成30年8月7日

報告者：齊藤誠之

オガール紫波

今回訪れたオガール紫波については、公民連携の先駆けといわれている。オガールプロジェクトと言われ、オガールプラザ、オガールセンター（官民複合施設）、エネルギーステーション、オガールベース（民間複合施設）、町役場などの施設と民間のテナントが29年度のオガール保育園（民説民営）の開園でプロジェクトが完了している。



滝沢市議会

議会改革の一環で、様々な取り組みを行っている、滝沢市議会。議会報告会では創意工夫されており、市議会議員全体での取り組みについて話を伺った。

特に市民参加型の取り組みとしては、干支議会や、議会フォーラム等があった。

議会報告会では、自治会に案内を送り、希望する自治会を組み合わせ、行っている。年間20会場以上行っているとのこと、参加者の問題としては、集まってくる市民の顔ぶれが変わらないといった現実的な問題もあった。

設営としては広報委員会がこの報告会及び意見交換会を行い、意見等を集約、その後各常任委員会で集めた資料よりテーマ設定をし、調査研究をして最終的には、予算付けを行い、議会からの提案事項として執行部に提出している。

議会側が市民との懇談後にどういった動きをするか、ただ単に聞くのみではなく、その後の行動に移し、その結果を市民に報告している点も素晴らしいと感じた。

当初はこの新たな取り組みに対し、同じ議員からの反対もあったとのこと。しかし議会がより市民に関心を持っていただくためにはこういった手法を行うことが必要であると、何度も反対の議員に説明をしたとのことでした。今では議員全員で取り組み成果をあげている。

那須塩原市議会も現在、議会側に対する取り組みや意見については、次の報告会でどう取り扱ったかを議会だよりや、開会のあいさつ等で伝えている。

今後は市民の提案や問題提起について、執行部に提案ができるようにしていきたい。

また、新たな手法にも取り掛かり、市民の議会への関心を上げていくために、今回の視察の内容を精査し、取り入れていくべきであると感じました。

